



# 鈴蘭台駅周辺整備を考える会

発行 平成18年8月

編集 鈴蘭台駅周辺整備を考える会事務局

ニュース  
第11号

## 最近の駅前まちづくりの動きを受け、 鈴蘭台駅周辺整備を考える会を開催しました。

「鈴蘭台駅周辺整備を考える会」は、平成5年に北区の玄関口にふさわしい鈴蘭台駅周辺地区の整備を図ることを目的として、駅周辺の自治会・婦人会・商店街などの組織をもとに発足しました。

阪神大震災の影響で、一時活動がストップしましたが、平成11年度には「駅前再開発検討部会」を設置し、駅前の再開発にテーマを絞って検討を進めてまいりました。

ところが、厳しい社会経済情勢もあり、具体的な成果に結びつかないまま、平成13年度から活動は休止状態となっていました。

しかし何もせずに手をこまねいては、鈴蘭台駅周辺はいつまでも活性化しません。そこで、「鈴蘭台駅周辺整備を考える会」及び「駅前再開発検討部会」の会員に加え、駅周辺でお住まいの方や店舗等を営んでいる

方々にも呼びかけ、「鈴蘭台駅前の活性化にかかる意見交換会」を平成17年10月から3回開催しました。

その中での「鈴蘭台駅前を活性化していくためには、ハードの整備だけでなく、ソフトの活動もあわせて取り組むことが必要」という意見をもとに、平成18年2月に、「鈴蘭台駅前活性化委員会」が設立されました。

また、意見交換会において、「駅前広場や幹線道路（鈴蘭台幹線）の整備について、市の考えを直接聞きたい」という意見が出されました。

そこで、平成18年6月に第1回目の「鈴蘭台駅前活性化委員会」を開催し、市の担当者を招いて、鈴蘭台幹線や駅前広場の整備について、以下の説明を聞きました。

- ①鈴蘭台駅周辺を北区の玄関口にふさわしいまちにしていくには、幹線道路（鈴蘭台幹線）や駅前広場の整備は必要であり、みなさんと協働で前に進めていきたい。
- ②駅前広場の予定地の土地・建物の権利者に対し、市が直接個別の意向調査を行う。
- ③幹線道路（鈴蘭台幹線）は関係範囲が広いので、「鈴蘭台駅周辺整備を考える会」で進め方などを相談したい。

これを受け、7月29日に「鈴蘭台駅周辺整備を考える会」を開催し、神戸市から鈴蘭台幹線整備の進め方について提案を受けました。

詳細は裏面をご覧ください